

研究主題 互いに学び合い、自らの学びを深めていく体育学習

～ 研究の重点 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る体育学習の在り方の追究 ～

東京都小学校体育研究会について

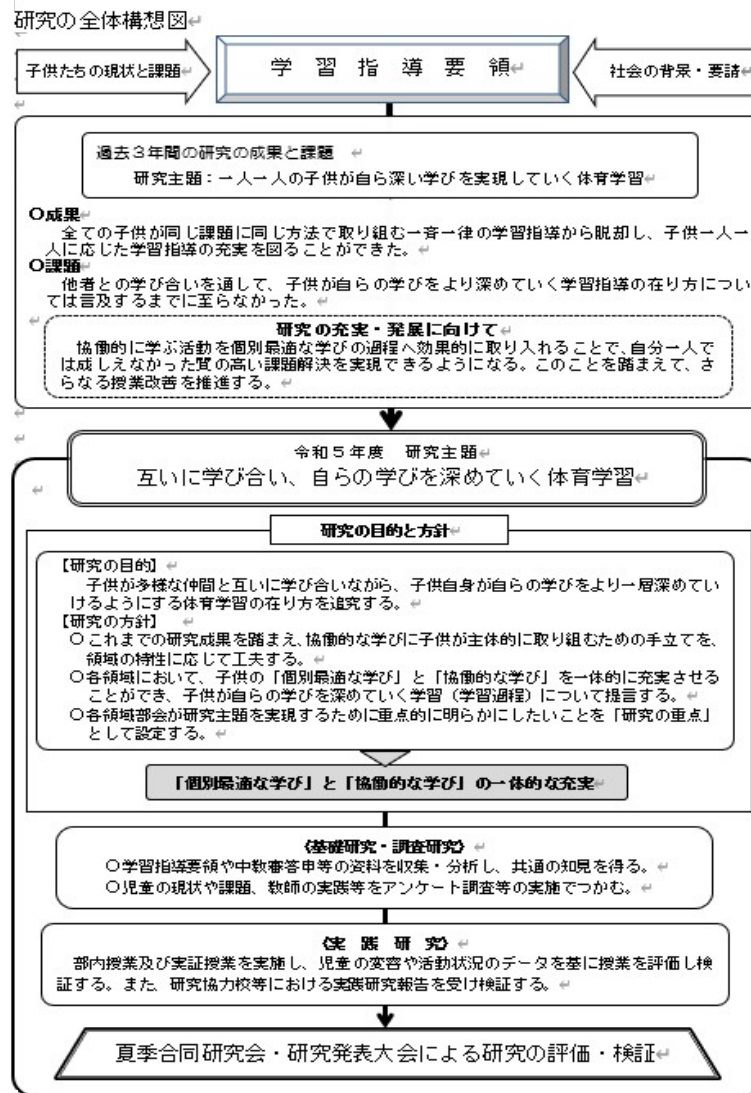
東京都における小学校の体育研究の振興を図ることを目的とした研究団体であり、小学校体育科における今日的な教育課題について、授業実践をもとに検証を行い、研究成果の普及を行っている。また、区市町村教育研究会（体育）等の研究団体とパートナーシップを構築し、双方向の議論によって相互の研究の充実に取り組んでいる。

研究主題について

令和4年度までの研究では、個に応じた指導の徹底的な追究と、与えられた課題に子供たちが同様に取り組む一斉一律の課題解決的な学習を改善することを重点とし研究を推進した。その成果を、「子供が自ら深い学びを実現していく体育学習の在り方に関する6つの提言」にまとめた。

一方で、他者との学び合いを通して、子供が自らの学びをより深めていく学習指導の在り方に言及するまでには至らなかった。『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実が求められる中、子供が自ら協働的に学習活動に取り組むことができるようにするための手立てを明らかにする必要がある。

そこで、子供が多様な仲間と互いに学び合いながら、子供自身が自らの学びをより一層深めていけるようにする体育学習の在り方を追究することを目指し、本主題を設定した。



研究の方法

- ① 10の研究領域部会による年間を通した研究活動の実施
- ② 各研究領域部会による継続的な授業改善と実証授業の実施
- ③ 夏季合同研究会（8月）による研究協議の実施
- ④ 月1回開催の正副部長会における情報共有と研修の実施
- ⑤ 研究発表大会の実施（2月）、研究集録（2月）や会報（年2回）の発行による研究成果の普及

実証授業

第1学期から部員による授業研究を継続的に実施し、第2学期に一般公開による実証授業を行い、授業の中での子供の姿に基づいて成果と課題を導き出す。

実証授業の実施内容

- 多様な動きをつくる運動遊び部会
 - … 第1学年 体のバランスをとる運動遊び及び用具を操作する運動遊び
- 体の動きを高める運動部会
 - … 第5学年 体の柔らかさ、巧みな動き及び力強い動きを高めるための運動
- 器械運動系領域部会 … 第5学年 マット運動
- 陸上運動系領域部会 … 第4学年 小型ハードル走
- 水泳運動系領域部会 … 第6学年 クロール、平泳ぎ他
- ゲーム領域部会 … 第2学年 ボールゲーム
- ボール運動領域部会 … 第6学年 ベースボール型
- 表現運動系領域部会 … 第2学年 表現リズム遊び
- 保健領域部会 … 第5学年 心の健康

研究のまとめに向けて

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る学習過程について提言する。
 - ・「課題解決型の学習過程」を基本とする。
 - ・子供が自ら学習課題を見だし、自分に合った方法で解決に取り組む。
 - ・仲間と学び合う必要性を子供が実感する。
 - ・個別最適な学びと協働的な学びが往還する学習活動に取り組む。
- 上記の学習過程によって、子供が自らの学びを深めていけるようにするための手立てを提言する。

研究発表大会の開催

令和5年度東京都小学校体育研究会 研究発表大会

令和6年2月22日（木） 午後1時10分から午後4時45分まで
 区部会場：北区立滝野川第五小学校
 多摩地区会場：日野市立日野第八小学校

<令和5年度連絡先>

団体名		東京都小学校体育研究会	
代表者	所属	江戸川区立船堀小学校	
	職氏名	校長 山下 靖雄	
	連絡先	03-3680-6101	
事務局	所属	日野市立日野第八小学校	
	職氏名	校長 船山 徹	
	連絡先	042-591-2411	
団体ホームページ		URL	二次元コード
		https://www3.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1350006	